

□町家利活用プロジェクトについて

1. これまでの経過

- 平成 20 年 6 月 6 日 第 1 回（メンバーの顔合わせ）
- 平成 20 年 6 月 25 日 第 2 回（今後の事業展開について）
- 平成 20 年 9 月 8 日 事務局打ち合わせ（大津百町市について）
- 平成 20 年 9 月 15 日 京都・知恩寺「手づくり市」視察

2. 町家利活用プロジェクトで検討している事業

(1) 町家じょうほうかん（町家情報拠点）

- ・大津市、大津祭曳山連盟、まちづくり大津が連携して取り組む

(2) 旧町名の看板整備事業の具体案検討

- ・大津市により予算措置を行うため事業の具体化を検討する
- ・プロジェクトにおいて、具体的で効果的な手法の検討を行う。

(3) 町家利活用を促進するための地域を巻き込んだ事業の検討

基本計画に記載されている町家関連事業についても、実施に向けた検討を行う。

（例）登録文化財を活かしたまちづくり

ほめる事業（まちのよいものを見つけてほめる）

まちづくりに一体感を与える事業の実施に向けた検討を行う

統一ロゴ付のぼり製作事業

(4) 大津百町市（町家じょうほうかんPRの一環）

実施時期：平成 20 年 12 月 6 日（土） 次回以降は毎月第三土曜日を予定

実施場所：天孫神社及び東海道周辺

予定出店数：50 ブース

広報及び出店者募集方法：滋賀リビング、広報おおつ、K PRESS など

課題等：龍谷大学の大津エンパワねっと事業との連携